

## ジェンダー研究センター彙報&lt;平成10年度&gt;

(平成10年4月1日～平成11年3月31日)

職名は発令時による

## 1. 人事関係

&lt;運営委員会名簿&gt; (括弧内は在任期間)

ジェンダー研究センター長(併) 原 ひろ子 (平成10年4月1日～平成12年3月31日)

文教育学部長 平野由紀子 (平成8年5月11日～平成10年9月30日)

上野 浩道 (平成10年10月1日～平成12年9月30日)

理学部長 平野 恒夫 (平成10年4月1日～平成12年3月31日)

生活科学部長  
家政学部長(兼) 小林 彰夫 (平成8年5月11日～平成11年3月31日)

人間文化研究科長 徳丸 吉彦 (平成9年4月1日～平成12年3月31日)

附属図書館長 大口勇次郎 (平成8年5月11日～平成10年9月30日)

小池 三枝 (平成10年10月1日～平成12年9月30日)

文教育学部教授 天野 正子 (平成8年5月11日～平成12年3月31日)

理学部教授 松浦 悦子 (平成10年4月1日～平成12年3月31日)

生活科学部教授 板倉 壽郎 (平成10年4月1日～平成12年3月31日)

人間文化研究科教授 内田 伸子 (平成10年4月1日～平成11年3月31日)

ジェンダー研究センター教授 川嶋 瑤子 (平成10年10月1日～)

ジェンダー研究センター教授 館 かおる (平成8年5月11日～)

事務局長 橋本 幹夫 (平成10年4月1日～平成11年3月31日)

&lt;スタッフ名簿&gt; (括弧内は在任期間)

センター長(併) 原 ひろ子 (平成10年4月1日～平成12年3月31日)

専任教授 川嶋 瑤子 (平成10年10月1日～)

専任教授 館 かおる (平成8年5月11日～)

外国人客員教授 Saskia E. Wieringa (サスキア・E・ヴァーリンハ)  
(オランダ国立社会科学研究所教授)  
(平成10年1月6日～平成10年4月27日)

Trinh T. Minh-ha (トリン・T・ミンハ)  
(カリフォルニア大学バークレー校教授)  
(平成10年5月2日～平成10年8月21日)

金 恵善  
(韓国放送通信大学校教授)  
(平成10年9月1日～平成10年12月25日)

Amaryllis T. Torres (アマリリス・T・トレス)  
(フィリピン大学ディリマン校教授)  
(平成11年1月5日～平成11年6月30日)

客員教授(国内) 小林富久子(早稲田大学教授)  
(平成10年4月1日～平成11年3月31日)

伊藤 るり(立教大学教授)  
(平成10年4月1日～平成10年12月31日)

研究員 大沢 真理  
(非常勤講師)  
(東京大学社会科学研究所教授)  
(平成10年4月1日～平成10年10月31日)

	芦野由利子 (日本家族計画連盟事務局次長) (平成10年4月1日～ 平成11年3月31日)		内藤 知美 (鎌倉女子大学専任講師) (平成10年6月19日～ 平成11年3月31日)
研究協力員	天野 正子 (本学文教育学部教授) (平成10年4月1日～ 平成11年3月31日)		利谷 信義 (東京経済大学教授) (平成10年4月1日～ 平成11年3月31日)
	伊藤 厚子 (本学人間文化研究科教授) (同上)		中山 道子 (元立教大学助教授) (同上)
	大井 玄 (国立環境研究所副所長) (同上)		西山千恵子 (東京国際大学非常勤講師) (同上)
	大口勇次郎 (本学文教育学部教授) (同上)		Noll Ortega Tamiko (ノール・オルテガ・タミコ) (ピッツバーグ大学大学院 博士課程 Ph.D.取得資格) (同上)
	亀井 理 (本学理学部教授) (同上)		松浦 いね (たばこ総合研究センター 主任研究員) (同上)
	木村くに子 (東京農業大学非常勤講師) (同上)		松田 久子 (元理化学研究所非常勤講師) (同上)
	熊谷 圭知 (本学文教育学部助教授) (同上)		村松 安子 (東京女子大学教授) (同上)
	戈木クレイグヒル滋子 (東海大学助教授) (同上)		山崎美和恵 (埼玉大学名誉教授) (同上)
	鈴木 伸枝 (ハワイ大学大学院 博士課程 Ph.D.取得資格) (同上)		山本 禮子 (和洋女子大学教授) (同上)
	鈴木 陽子 (JICA 専門員) (同上)	研究機関研究員	根村 直美 (平成10年4月1日～ 平成11年3月31日)
	袖井 孝子 (本学生活科学部教授) (平成10年6月19日～ 平成11年3月31日)		海妻 径子 (平成10年4月1日～ 平成10年8月31日)
	竹村 和子 (本学文教育学部助教授) (平成10年4月1日～ 平成11年3月31日)		石川 裕子 (平成10年4月1日～ 平成11年3月31日)
	田澤 薫 (国際医療福祉大学専任講師) (同上)		外山 紀子 (平成10年8月10日～ 平成11年3月31日)
	田中由美子 (JICA 専門員) (同上)		嶋根 政充 (平成10年9月1日～ 平成11年3月31日)
	柘植あづみ (北海道医療大学助教授) (同上)	研究支援推進員	大池真知子 (平成10年10月1日～ 平成11年3月31日)
			村上みどり (平成10年4月1日～ 平成11年3月31日)
			小山 直子 (同上)

リサーチ・アシスタント  
 教務補佐員

磯山久美子 (平成10年5月26日～平成11年3月25日)  
 荻野 正恵 (平成10年4月1日～平成11年3月31日)  
 造力 由美 (同上)  
 堀 千鶴子 (同上)  
 竹内 ゆり (平成10年6月1日～平成11年3月31日)  
 安藤 玲子 (平成10年10月1日～平成11年3月31日)

事務補佐員

浅海 智子 (平成10年4月1日～平成10年9月30日)

<研修員等>  
 外国人研究員

박 김옥 (韓国中央日報社編集委員)  
 (平成9年9月24日～平成10年9月23日)

内地研究員

國枝タカ子 (茨城大学専任講師)  
 (平成10年5月1日～平成11年2月26日)

私学研修員

倉田 (岩淵) 宏子 (日本女子大学教授)  
 (平成10年4月1日～平成11年3月31日)

アマリリス・T・トーレス (ジェンダー研究センター外国人客員教授・フィリピン大学ディリマン校教授)  
 伊藤 るり (ジェンダー研究センター国内客員教授・立教大学教授)  
 大沢 真理 (ジェンダー研究センター研究員・東京大学社会科学研究所教授)  
 村松 安子 (ジェンダー研究センター研究協力員・東京女子大学教授)  
 田中由美子 (ジェンダー研究センター研究協力員・JICA 専門員)  
 鈴木 伸枝 (ジェンダー研究センター研究協力員・ハワイ大学大学院博士課程 Ph. D. 取得資格)  
 鈴木 陽子 (ジェンダー研究センター研究協力員・JICA 専門員)  
 熊谷 圭知 (ジェンダー研究センター研究協力員・本学文教育学部助教授)  
 原 ひろ子 (ジェンダー研究センター長)  
 館 かおる (ジェンダー研究センター教授)

[研究内容]  
 ①平成10年4月18日(土) 国際シンポジウム「女性たちはどんな政策を生み出し得るか?」を開催した。於: 文教育学部 第一会議室 (14:00～16:30)。参加者88名。

サスキア・E・ヴィーリンハ「転換するために計画する—女性・力・社会変動—」  
 藤枝 滯子 (京都精華大学教授)「ジェンダー化された空間の解体にむけて—地方自治体の女性政策と女性センターを中心に—」  
 狩俣 信子 (沖縄県女性総合センター「ていりる」館長)「男女平等の政策をつくり出すために—地域社会において女性センターはジェンダー問題を通してどう関わっていいのか?—」  
 大沢 真理「『男女共同参画基本法』(仮称)の検討経過と考え方」

## 2. 会議関係

### <運営委員会の開催>

平成10年4月20日/4月23日(持回り)/5月20日(持回り)/6月12日/6月19日/9月11日(持回り)/9月29日(持回り)/11月5日(持回り)/11月13日/12月7日/平成11年1月19日/2月18日(持回り)/3月11日/3月18日(持回り)

## 3. 研究調査活動

### <センター研究プロジェクト>

#### I-1-1 「アジアにおける女性と開発」研究

[研究担当]

サスキア・E・ヴィーリンハ (ジェンダー研究センター外国人客員教授・オランダ国立社会科学研究所教授)

#### I-2-1 「アジアにおけるリプロダクティブ・ヘルス/ライツ」に関する研究

[研究担当]

原 ひろ子 (ジェンダー研究センター長)

芦野由利子 (ジェンダー研究センター研究員・日本家族計画連盟事務局次長)

大井 玄 (ジェンダー研究センター研究協力員・国立環境研究所副所長)  
戈木クレイグヒル滋子 (ジェンダー研究センター研究協力員・東海大学助教授)  
柘植あづみ (ジェンダー研究センター研究協力員・北海道医療大学助教授)  
田澤 薫 (ジェンダー研究センター研究協力員・国際医療福祉大学専任講師)  
根村 直美 (ジェンダー研究センター研究機関研究員)

〔研究内容〕

「ジェンダーと健康 (GHS) 研究会」を開催し、研究発表と成果報告について検討。於：附属図書館第二会議室 (18:00~21:00)。

〔研究内容〕

4月3日 (金) ミーティング「成果報告書の内容構成について」  
5月8日 (金) 松原 洋子 (本学大学院人間文化研究科助手)「<健康>概念の形成—アルフォンス・ラービッシュ『文明化の過程における健康概念と医療』より—」  
6月5日 (金) 田澤 薫 (ジェンダー研究センター研究協力員・国際医療福祉大学専任講師)「教護院における女子児童のリプロダクティブ・ヘルス/ライツの問題と課題—児童自立支援施設の性教育への示唆—」  
7月10日 (金) 高橋 都 (東京大学大学院博士課程)「乳がん手術後の女性の性生活：その実態と影響要因の分析」  
9月18日 (金) 浮ヶ谷幸代 (千葉大学大学院博士課程)「糖尿病経験者のマルチ・アイデンティティ—女性糖尿病患者の事例を中心に—」  
11月27日 (金) 戈木クレイグヒル滋子 (東海大学助教授)「子どもの看病と喪失が母親にもたらす影響」

平成11年

1月22日 (金) 兵藤 智佳 (東京大学大学院教育学研究科博士課程)「アジア・パシフィック地域における思春期リプロダクティブ・ヘルスへの取り組み—UNFPA (国連人口基金) の取り組みを主として—」  
2月19日 (金) 土井 真知 (木更津高等専門学校非常勤講師)「性暴力被害女性のリプロダクティブ・ヘルス/ライツ」

II-1-1 「映像表現とジェンダー」に関する研究

〔研究担当〕

トリン・T・ミンハ (ジェンダー研究センター外国人客員教授・カリフォルニア大学バークレー校教授)  
小林富久子 (ジェンダー研究センター客員教授・早稲田大学教授)  
竹村 和子 (本学文教育学部助教授)  
館 かおる (ジェンダー研究センター教授)  
石川 裕子 (ジェンダー研究センター研究機関研究員)  
磯山久美子 (ジェンダー研究センターリサーチアシスタント)

〔研究内容〕

- ①7月4日 (火) トリン・T・ミンハ講演会 “Boundary Event: Color, Interval, and Multiplicity in the Visual Field” 「境界上の出来事：視覚領域における色彩、間隙、多層性」を開催した。於：共通講義棟2号館201 (14:00~17:00)。参加者203名。
- ②トリン・T・ミンハ教授が、5月27日 (水) ~ 6月17日まで4回にわたって夜間セミナー “Naming, Informing, Narrating: Identities across Difference” 「名づけること、告げること、語ること (差異を横断するアイデンティティ)」を行った。於：附属図書館第二会議室 (18:30~21:00) 参加者延べ239名。
- 5月27日 (水) “Outsider/Insider” (Subjectivity, Reflexivity, Critical Space and Subject Positioning) 「外部のもの/内部のもの (主体性、自己参照性、批評空間、主体位置)」
- 6月3日 (水) “Politics of Naming” (Identities, Categories, Classifications, Differences, Borders) 「名付けの政治 (アイデンティティ、カテゴリー、分類、差異、境界)」
- 6月10日 (水) “Politics of Informing” (Documenting, Interviewing, Media Conditioning) 「情報の政治 (記録、対談、メディア環境)」
- 6月17日 (水) “Storytelling” (Margins, Alternative Narratives, Interruptions, Emptied Center Negative Spaces) 「物語ること (空白、もうひとつの語り；中絶、空虚な中心、否定的空間)」

- ③トリン・T・ミンハ教授の映画上映会（イメージ・フォーラム配給）を開催した。於：イメージ・フォーラム（四谷3丁目）（18：30～21：00）
- 7月8日（水）*Surname Viet Given Name Nam*『姓はヴェト、名はナム』
- 7月9日（木）*Naked Spaces: Living is Round*『ありのままの場所』
- 7月13日（月）*A Tale of Love*『愛のお話』
- 7月14日（火）*Reassemblage*『ルアッサンプラージュ』
- ④フェミニズムと現代思想研究会「映像表現とジェンダー」の研究会を開催した。於：附属図書館第二会議室（13：00～17：00）
- 4月21日（火）東海テレビ製作『証言 満州映画協会』、円城寺進監督『穀倉満州』、坂根田鶴子監督『開拓の花嫁』、満映通信第282号『開拓地の花嫁』ビデオ鑑賞。藤田和美（本学大学院人間文化研究科博士課程）による「女性の映像表現と戦争」の報告。
- 6月20日（土）イメージ&ジェンダー研究会と合同研究会。庵野秀明監督『新世紀エヴァンゲリオン』ビデオ鑑賞。リヴィア・モネ（モントリオール大学準教授）による「サイボーグ・ファンタジーとしてのエヴァ」の報告。
- 9月14日（月）北野武監督『HANA-BI』ビデオ鑑賞。桜井智行（早稲田大学大学院修士課程修了）の報告。
- 10月16日（金）ジュリアン・デュヴィヴィエ監督『望郷』ビデオ鑑賞。中山信子（早稲田大学大学院修士課程修了）による『望郷』のジャン・ギャバン像をジェンダーの視点から分析する」の報告。
- 11月27日（金）溝口健二監督『雨月物語』ビデオ鑑賞。マリリン・ホルズ（カリフォルニア大学パークレー校大学院博士課程）による『雨月物語』における家族・ジェンダー・アイデンティティ」の報告。
- 1月29日（金）ヴィム・ベンダース監督『パリ、テキサス』ビデオ鑑賞。矢口裕子（東京医科歯科大学非常勤講師）「パリ、テキサスはどこにあるのか—<sup>クロスロード</sup>交差路としてのアメリカ」の報告。
- 2月26日（金）シャルル・デュニエ監督『ウォーターメロンウーマン』ビデオ鑑賞。渡辺みえこ（詩人・日本女子大学非常勤講師）による「レズビアン存在の抹消と発見、及び日本映画の中のレズビアン表象（『ナチュラルウーマン』『おこげ』などにみられる

女性嫌悪と同性愛嫌悪」の報告。

3月26日（金）イトー・タリー作品『わたしを生きる』ビデオ鑑賞。渡辺みえこによる「レズビアン・パフォーマー、イトー・タリー『わたしを生きる』の表皮表現と批評の沈黙、及び『おこげ』にみられる日本ゲイ・カルチャーの女性嫌悪」の報告。

## II-1-2 「公共芸術におけるジェンダー」

〔研究担当及び内容〕

西山千恵子（ジェンダー研究センター研究協力員・東京国際大学非常勤講師）が公共芸術とジェンダーに関する文献レビューを行なった。

## II-2-1 「近世日本の女性と社会」

〔研究担当〕

大口勇次郎（ジェンダー研究センター研究協力員・本学文教育学部教授）  
頼梅颯研究会メンバー

〔研究内容〕

頼梅颯日記についての研究。論文集の発行に向けての準備を行なった。各人の構想と草稿をもとに全体会を開催。

## III-1-1 「ジェンダー規範とその作用形態に関する研究」

〔研究担当〕

たばこ総合研究センターとの〈国内共同研究プロジェクト〉として推進。

松浦 いね（ジェンダー研究センター研究協力員・たばこ総合研究センター主任研究員）  
館 かおる（ジェンダー研究センター教授）  
その他の「女性とたばこ」研究会メンバー  
堀 千鶴子（ジェンダー研究センター教務補佐員・一橋大学大学院博士課程）  
山崎 朋子（千葉大学大学院博士課程）  
磯山久美子（ジェンダー研究センターリサーチアシスタント・本学人間文化研究科博士課程）  
中村 文（本学人間文化研究科博士課程）  
藤田 和美（本学人間文化研究科博士課程）

〔研究内容〕

「女性とたばこ」研究会を開催。於：附属図書館第二会議室。

研究報告書作成のための検討をした。

平成11年2月5日(金) (11:00~15:00) / 2月26日(金) (10:00~15:30) / 3月3日(水) (10:30~14:00)

たばこ総合研究センター／お茶の水女子大学ジェンダー研究センター編『喫煙における差異化されたジェンダー』を刊行した。

### III-1-2 「植民地朝鮮における女子中等教育の研究」

〔研究担当〕

山本 禮子 (ジェンダー研究センター研究協力員・和洋女子大学教授)

館 かおる (ジェンダー研究センター教授)

その他の高等女学校研究会メンバー

新井 淑子 (埼玉大学教授)

福田須美子 (相模女子大学教授)

太田 孝子 (岐阜大学助教授)

〔研究内容〕

高等女学校研究会を開催。於：ジェンダー研究センター長室。

アンケート・インタビュー調査の実施 (韓国9月、3月)。

山本 禮子著『植民地台湾の高等女学校研究』を刊行した。

平成10年

6月6日(土)「朝鮮における高等女学校・女子高等普通学校の概要」報告。

7月27日(月)朝鮮の女子教育史研究。

9月28日(月)「植民地下に生きた一韓国人女性の記録」検討。

平成11年

1月6日(水)「女子高等普通学校修身書巻一」の報告。

3月24日(水)韓国ソウルにて京畿高女・梨花高女卒業生から聞き取り調査。

### III-2-1 「日本社会のジェンダー観」に関する研究

〔研究担当及び内容〕

- ①川嶋 瑤子 (ジェンダー研究センター教授) が12月11日(金)月例研究会で「言説、力、セクシュアリティ、主体の構築」を報告した。於：附属図書館第二会議室。参加者86名。

- ②川嶋 瑤子が「言説、力、セクシュアリティ、主体の構築」を『ジェンダー研究』第2号に執筆した。

### III-2-2 「現代日本における『未婚』『独身』『シングル』『離婚』に関する研究

〔研究担当及び内容〕

ノール・オルテガ・タミコ (ジェンダー研究センター研究協力員・ピッツバーグ大学大学院博士課程Ph.D.取得資格) が、日本の婚姻観にかかわる調査研究を行なった。

### III-2-3 「家族とジェンダーに関する研究」

〔研究担当〕

金 恵善 (ジェンダー研究センター外国人客員教授・韓国放送通信大学校教授)

袖井 孝子 (ジェンダー研究センター研究協力員・本学生活科学部教授)

〔研究内容〕

- ①金 恵善が11月12日(木)月例研究会で「韓国における離婚の実態に関する考察について」を報告した。於：附属図書館第二会議室。参加者43名。

- ②金 恵善が「近年の韓国における離婚の動向」を『ジェンダー研究』第2号に執筆した。

### IV-1-1 「大学教育とジェンダーⅢ」に関する研究

〔研究担当〕

<学内共同研究プロジェクト>として、教育改善推進費による研究組織を構成。

原 ひろ子 (研究代表者：ジェンダー研究センター長)

天野 正子 (ジェンダー研究センター研究協力員・本学文教育学部教授)

川嶋 瑤子 (ジェンダー研究センター教授)

館 かおる (ジェンダー研究センター教授)

藤枝 修子 (本学理学部教授)

利谷 信義 (ジェンダー研究センター研究協力員・東京経済大学教授)

根村 直美 (ジェンダー研究センター研究機関研究員)

海妻 径子 (同上)

外山 紀子 (同上)

嶋根 政充 (同上)

〔研究内容〕

研究報告書としてジェンダー研究センター編『大学教育とジェンダーⅢ』を刊行した。

IV-1-2 「開発とジェンダー」教育プログラムに関する研究

〔研究担当〕

伊藤 るり (ジェンダー研究センター客員教授・立教大学教授)

館 かおる (ジェンダー研究センター教授)

〔研究内容〕

タンダム・トゥルン平成8年度外国人客員教授の夜間セミナーをもとに単行本刊行にむけての準備をした。

IV-2-1 「女性研究者の環境に関する研究」

〔研究担当〕

原 ひろ子 (研究代表者：ジェンダー研究センター長)

島田 淳子 (本学生活科学部教授)

〔研究内容〕

文部省科研費成果刊行 原ひろ子編『女性研究のキャリア形成・研究環境調査のジェンダー分析から』(勁草書房)を刊行した。(成果公開促進費)

IV-2-2 「女性と自然科学に関する研究」

〔研究担当〕

伊藤 厚子 (本学人間文化研究科教授)

亀井 理 (ジェンダー研究センター研究協力員・本学理学部教授)

松田 久子 (ジェンダー研究センター研究協力員・元理化学研究所非常勤職員)

山崎美和恵 (ジェンダー研究センター研究協力員・埼玉大学名誉教授)

原 ひろ子 (ジェンダー研究センター長)

館 かおる (ジェンダー研究センター教授)

小山 直子 (ジェンダー研究センター研究支援推進員)

〔研究内容〕

①ラジウム発見100周年を記念して、保井コノ、黒田チカ、

湯浅年子の3先生のビデオ・パンフレット作成に協力。科学技術館に展示協力した。

②10月21日(水)本学理学部と共同でシンポジウム&公開講演会「マリー・キュリーとこれからの女性自然科学者—『ラジウム発見100周年』を機に」を開催した。於：理学部3号館7階大講義室。参加者230名。

開会の辞：平野 恒夫 (本学理学部長)

挨拶：佐藤 保 (本学学長)

総合司会：永野 肇 (本学理学部化学科教授)

シンポジウム「これからの女性自然科学者への期待」

司 会：原 ひろ子

スピーカー：小山 敏子 (本学名誉教授)

伊藤 厚子 (本学人間文化研究科教授)

藤枝 修子 (本学理学部教授)

室伏きみ子 (同上)

公開講演会 エレーヌ・ランジュヴァン=ジョリオ (オルセー原子核研究所特別研究部長)「ピエールとマリー・キュリー：私の祖父母」

③『湯浅年子資料目録 続』の作成・刊行をした。

IV-2-3 「法学とジェンダー」

〔研究担当〕

利谷 信義 (ジェンダー研究センター研究協力員・東京経済大学教授)

木村くに子 (ジェンダー研究センター研究協力員・東京農業大学非常勤講師)

中山 道子 (ジェンダー研究センター研究協力員・元立教大学助教授)

館 かおる (ジェンダー研究センター教授)

〔研究内容〕

中山道子が「“Add Me, But I Can't Be Stirred Away”—日本初的女性憲法学者久保田きみ子と日本の憲法学会—」を『ジェンダー研究』第2号に執筆した。

V-1-1 「女性政策推進機構の研究」

V-1-2 「社会政策、社会保障制度とジェンダー」に関する研究

〔研究担当〕

サスキア・E・ヴィーリンハ（ジェンダー研究センター外国人客員教授・オランダ国立社会科学研究所教授）

大沢 真理（ジェンダー研究センター研究員・東京大学社会科学研究所教授）

館 かおる（ジェンダー研究センター教授）

〔研究内容〕

4月18日に国際シンポジウム「女性達はどんな政策を生み出し得るか？」を開催した。（I-1-1参照）

サスキア・E・ヴィーリンハが“Women’s Empowerment in Japan: Towards an Alternative Index on Gender Equality”を『ジェンダー研究』第2号に執筆した。

V-2-1 「女性の国際ネットワーク活動」に関する研究

〔研究担当〕

原 ひろ子（ジェンダー研究センター長）

村上みどり（ジェンダー研究センター研究支援推進員）

〔研究内容〕

GO、NGOの連携の推進と国際ネットワークの情報を収集した。

VI-1-1 ジェンダー研究所蔵文献及び諸活動の情報の総合的包括的収集及び提供システムの研究

〔研究担当〕

館 かおる（ジェンダー研究センター教授）

小山 直子（ジェンダー研究センター研究支援推進員）

〔研究内容〕

ジェンダー研究センターのホームページを作成・更新、およびSCSの実施をした。

VI-2-1 ジェンダー研究文献のカテゴリー化に関する研究

〔研究担当〕

館 かおる（ジェンダー研究センター教授）

大池真知子（ジェンダー研究センター研究機関研究員）

〔研究内容〕

ジェンダー研究に関する文献収集。大池真知子が「アフリカ女性文学研究の発展と文献紹介」を『ジェンダー研究』第2号に執筆した。

<学内共同研究プロジェクト>

教育改善推進費による<学内共同研究プロジェクト>として、「大学教育とジェンダーⅢ」の研究を行い、研究報告書を刊行した。（IV-1-1「大学教育とジェンダーに関する研究」参照）

<国内共同研究プロジェクト>

①科学研究費補助金「研究成果公開促進費」を受けて「科学研究の環境に関する調査研究—男女比較を中心に—」を行ない、原ひろ子編『女性研究者のキャリア形成—研究環境調査のジェンダー分析から—』を刊行した。（IV-2-1「女性研究者の環境に関する調査研究」参照）

②たばこ総合研究センターと共同研究を行い、研究報告書『喫煙における差異化されたジェンダー』を作成、刊行した。（Ⅲ-1-1「ジェンダー規範とその作用形態に関する研究」参照）

③国立民族学博物館地域研究企画交流センター（研究代表：押川文子）とジェンダー研究センター（研究代表：原ひろ子）との連携研究として、「地域社会の変化と女性」に関する研究会を開催した。

<国際共同研究>

国立婦人教育会館との共同研究（文部省国際学術研究）「開発と女性に関する文化横断的調査研究（研究代表：大野曜）におけるタイの研究分担者として原ひろ子がタイ調査等に参加し、報告書を作成した。

**4. 研究交流・成果公表活動**

<公開研究会・講演会・シンポジウム>

平成10年4月より平成11年3月の間の発表者及びその題目は次の通りである。（敬称略）

4月18日（土）国際シンポジウム

サスキア・E・ヴィーリンハ（ジェンダー研究センター外国人客員教授・オランダ国立社会科学研究所



教授)「女性たちはどんな政策を生み出し得るか？」  
(I-1-1 参照)

7月4日(土) 公開講演会

トリン・T・ミンハ (ジェンダー研究センター外国人客員教授・カリフォルニア大学バークレー校教授)

講演会「境界上の出来事：視覚領域における色彩、間隙、多層性」(II-1-1 参照)

7月16日(木) 月例研究会

カツエ・アキバ・レイノルズ (ハワイ大学・城西国際大学教授)「<女ことば>の研究と自己変革」

9月16日(水) 月例研究会

朴 今玉 (韓国中央日報社編集委員・ジェンダー研究センター外国人客員研究員)「日刊新聞記者の役割と位置：男女記者意識調査による韓日比較」

9月29日(火) 月例研究会

弓削 尚子 (学術振興会特別研究員)「ドイツ啓蒙主義とジェンダー・ヒストリー」

10月15日(木) 月例研究会

ジーン・タープマン (コンサルタント)

マリー・ランドリアマモンジー (Chief of SDWW Service, FAO)

“Participatory of Tools for Socioeconomic and Gender Analysis at Community, Institutional and Policy Level”

11月11日(水) 月例研究会

棚沢 直子 (東洋大学教授)「女たちのフランス思想」

11月12日(木) 月例研究会

金 恵善 (ジェンダー研究センター外国人客員教授・韓国放送通信大学校教授)「韓国における離婚の実態に関する考察について」(III-2-3 参照)

12月11日(木) 月例研究会

川嶋 瑤子 (ジェンダー研究センター教授)「言説、力、セクシュアリティ、主体の構築」(III-2-1 参照)

平成11年

1月11日(月) 月例研究会

國枝タカ子 (茨城大学講師・ジェンダー研究センター内地研究員)「三浦ヒロの体育観：表面的身体論を中心に」

3月10日(水) 月例研究会

倉田 (岩淵) 宏子 (日本女子大学教授・ジェンダー

研究センター私学研修員)「階級とジェンダー：宮本百合子『乳房』をめぐって」

<セミナー・ワークショップ>

5月27日(水)～6月17日(水) 夜間セミナー (計4回)

トリン・T・ミンハ “Naming, Informing, Narrating: Identities across Difference” 「名づけること、告げること、語ること」(差異を横断するアイデンティティ) (II-1-1 参照)

<刊行物>

①お茶の水女子大学ジェンダー研究センター編・刊『ジェンダー研究—お茶の水女子大学ジェンダー研究センター年報』第2号刊行 (平成11年3月)

②お茶の水女子大学ジェンダー研究センター編・刊『大学教育とジェンダーⅢ』(平成11年3月)

③たばこ総合研究センター・お茶の水女子大学ジェンダー研究センター編・刊『喫煙における差異化されたジェンダー』(平成11年3月)

④お茶の水女子大学ジェンダー研究センター編・刊『湯浅年子資料目録 続』(平成10年11月)

⑤ビデオ『女性科学者の群像』、パンフレット『女性科学者の源流』、『ビデオ「女性科学者の群像 保井コノ 黒田チカ 湯浅年子」解説』の作成・協力。

## 5. 研究指導・教育活動

<研究生>

セーラ・フレデリック (アメリカ合衆国)

「1911～1932 日本女性雑誌における近代と女性の関係の現われ方」

(平成10年4月1日～平成10年9月30日)

丁 銘 (中華人民共和国)

「中国と日本の化粧品発展と女性の化粧意識の比較研究」

(平成10年4月1日～平成11年3月31日)

梁 黎 (中華人民共和国)

「チワン族女性の歴史上の婚姻状況の比較研究」

(平成10年10月1日～平成11年3月31日)

吉川美華 「米国の養子縁組制度における養母の選択と養育の意識」

(平成10年10月1日～平成11年3月31日)

<学部出講・大学院担当>

原ひろ子

- コア科目 (基礎講座) 女性問題 (前期)
- コア科目 (基礎ゼミ) (前期)
- コア科目 (総合コース) 女性と教育 (後期)
- 生活科学部 比較女性論 (前期)
- 人間文化研究科博士前期課程 発達社会科学専攻  
開発・ジェンダー論コース
  - 比較ジェンダー開発論 (前期)
  - 比較ジェンダー開発論演習 (後期)
  - 女性政策論 (前期)
- 人間文化研究科博士後期課程 人間発達科学専攻  
ジェンダー論講座
  - 国際女性開発論演習 (1) (2)

館かおる

- コア科目 (基礎講座) 女性問題 (前期)
- コア科目 (総合コース) 女性と教育 (後期)
- 文教育学部 社会教育特講 I (前期)
- 生活科学部 女性社会史/ジェンダー論 (後期)
- 人間文化研究科博士前期課程 発達社会科学専攻  
開発・ジェンダー論コース
  - ジェンダー関係論 (前期)
  - ジェンダー関係論演習 (後期)
- 人間文化研究科博士後期課程 人間発達科学専攻  
ジェンダー論講座
  - ジェンダー史論演習 (1) (2)

6. 文献・資料収集/情報提供/閲覧

<収集資料点数>

平成10年4月から平成11年3月までに収集した資料は和漢書単行本718冊, 洋書単行本165冊, その他雑誌・パンフレットなど多数。

<主要収集資料>

ジェンダーとセクシュアリティに関する文献・資料/ネパール・タイの女性に関する文献・資料/開発とジェンダー教育に関する文献・資料/女性と自然科学者に関する文献・資料/リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する文献・資料/アジアの女性政策と開発に関する文献・資料/女性とたばこをめぐる関係資料/韓国の女子中等教育に関する資料/韓国の女性政策に関する資料

<資料提供>

- ラジウム発見100周年を記念して、保井コノ、黒田チカ、湯浅年子の3先生の資料を出品した。(於: 科学技術館、本学理学部3号館ラウンジ)
- 12月『「日本でどんな国?」教科書だけではわからない日本の近現代史(仮題)』(ポプラ社刊行)の「ジェンダー」を紹介するページに掲載するための資料を提供。
- 平成11年4月20日 NHK 東京「ニッポンときめき歴史館」に使用するため、明治、大正時代の女子高等師範学校学生の写真および資料を提供。

<リファレンス・サービス、資料及び情報の提供・閲覧・貸出・常設展示>

- コピーサービス: 常時附属図書館情報サービス・情報システム係で担当
- ホームページ(和文・英文)の更新実施
- 図書以外に関する情報提供

<図書・資料寄贈>(敬称略)

掲載は、和書: 寄贈者名『書名』(著者名)、洋書: 寄贈者名書名(イタリック)(著者名)の順とした。

山崎朋子『アジアの女性指導者たち』(山崎朋子), エンゼル財団『「内なる幸福」を求めて』(渡部昇一他), 京都橘女子大学女性歴史研究所『家と女性の社会史』(京都橘女子大学女性歴史研究所編), 村松泰子『メディアがつくるジェンダー』(村松泰子他編), 藤原千賀『女性の市民活動と生活』(藤原千賀), 河出書房新社『暮らしがわかるアジア読本 ネパール』(石井溥編), 田中登喜『もぐらの寝ごと』(今井まき), 『女の起業が世界をかえる』(国際交流基金編), 沢山美果子『出産と身体の世界史』(沢山美果子), 牧野カツコ『家庭科ワークブック』(牧野カツコ編著), 阿部祐子『阿部祐子詩集 赤い花青い蝶』(阿部祐子), 館かおる『男女平等の本』(インゲル・ヨハネ・アルネセン他), 松田久子『近代日本女性史 科学』(山下愛子), 浅倉むつ子『女性関連法データブック 条約・勸告・宣言から国内法まで』(国際女性の地位協会), 岩淵宏子『「青鞥」を読む』(新・フェミニズム批評の会), 西川祐子『借家と持ち家の文学史——「私」のうつわの物語』(西川祐子), 利谷信義『戸籍制度と「家」制度』(福島正夫), 『子どもたちにとって死とは?』(エリック・ローフス編), 『農村地域社会と家族の変動』(杉岡直人), 『女にとっての戦争1』(影山三郎他), 『妻達の海外駐在』(ヒロ

コ・ムトー),『日本赤軍派 その社会学的物語』(パトリシア・スタインホフ),『税理士制度沿革史』(日本税理士連合会前田幸蔵編),『税理士制度沿革史資料編』(日本税理士連合会),『高知県婦人運動史』(外崎光広),『明治大学短期大学五十年史』(明治大学短期大学),『跡見花蹊教育史藻』(学校法人跡見学園),『跡見学園年表』(学校法人跡見学園),『夫婦の愛情』(マリー・ストープス),『魔女とキリスト教 ヨロッパ学再考』(上山安敏),『女性はどれくらい自由か フランスの婦人の現状とその解放』(マドレーヌ・ヴァサン),『戦争を生きた女たち—証言、国防婦人会』(粕谷美規子),『娘、嫁、母、そして農婦』(堀越西枝),『婦人問題』(社会主義教育協会編),『航路二十年—婦人民主クラブの記録』(婦人民主クラブ編),『新婦人論』(社会主義教育協会編),『どの婦人にもパンと薔薇を』(ジャン・フレヴィル編),『村の女たち』(瀬川清子),『人類性文化史』(西村眞次),『戀愛の史的考察』(石原純),『世界性的風俗史』(矢口達),『儀礼と象徴—文化人類学的考察』(九州大学出版会),『ニューファミリー』(朝日新聞学芸部編),『家庭の裁判 夫婦』(田村五郎),『富岡日記』(和田英),『女性年鑑 昭和25年度』(婦人文化協会編),『各国家族手當制度論』(長弘弘毅),『家族手當の實際問題』(長弘弘毅),『共産主義の戀愛結婚』(淡徳三郎),『自然界の両性生活』(桐山横),『女情・愛・家庭』(平井潔),『賢い女はこう生きる』(牧野昇),『友愛結婚』(リンゼイ),『世界大思想全集33 ベーベル婦人論』(アウグスト・ベーベル編),高梨公江『人、老年に到る—人到老年—』(謀容),女性建築技術者の会『よくばり協奏曲、第2楽章—女性建築技術者の会20年の歩み—』(女性建築技術者の会),『歌集 棕栢』(徳田美栄子),『歌集 八重山吹』(徳田美栄子),『歌集 花八つ手』(徳田美栄子),『歌集 水明かり』(徳田美栄子),『歌集 林小梅』(徳田美栄子)『歌集 八仙花』(徳田美栄子),生活文化研究会『横浜共立学園120年の歩み』(横浜共立学園),『横浜共立学園の120年 1871-1991』(横浜共立学園),名古屋市立女子短期大学『名古屋市立女子短期大学50年誌』(名古屋市立女子短期大学50年誌刊行委員会),高知女子大学『高知女子大学五十年史』(高知女子大学五十周年記念出版物専門部会),館かおる『じえんだあ・ふりいBox』(大阪府同和教育研究協議会編),女性と地方自治を考える会『とびだそう!オフィス』(女性と地方自治を考える会編),須田道子『求む、女中』(アナ・グティエレス),原ひろ子『東京大学公開講座 男と女』(東京大学出版会),『母の教え 日本人の心の原点を求めて』(ノンブック編集部編),『おかえりなさい お父さん』

(平井信義),『男の家政学 なぜく女の家政>になったか』(飯塚信雄),『新しい子ども学3 子どもとは』(小林登他),『父子家庭を生きる 男と親の間』(春日キスヨ),『ユダヤ人の母として』(コーヘン白木川富子),『父原病の子どもたち—父でなければできないこと—』(俵萌子),『母原病の子どもたち—母親が原因で増える子供の異常』(久徳重盛),『父子関係の心理学』(F・A・ペダーセン編),『親子とは何か』(岡宏子他),『家庭運営の内発的展開』(小林登他),『家と現代家族』(森岡清美,山根常男),『生活史の社会学』(W・I・トーマス,F・ズナニエツキ),『家族・親族・村落』(北野清一),『日本の父親と子供』(総務庁青少年対策本部編),『ラビータ2』(オスカー・ルイス),『近代文学における「家」の構造—その社会的考察』(川本彰),『ある大家族の歴史』(ジョン・エジャートン),『妻と夫の社会史』(マルチヌ・セガレーヌ),『ホームエコノミックスと女性』(大鹿淳子他),『これからどうなる?男と女—日本人学からのアプローチ—』(南博日本心理センター編),『家族の構造—男と女、対立から協調へ』(国際女性学会編),『シリーズ、いまを生きる〈5〉 女・母と娘』(岩崎悦子発行),『新版 生涯発達心理学』(バーバラ・M・ニューマン、フィリップ・R・ニューマン),『ハンドブック 子供のための地域づくり』(明日の日本を創る協会編),『ふたつの文化のはざまから』(加藤シヅエ)2冊,『性差の文化』(青山やよひ),『大学生からの伝言』(大橋和華編),『公益法人の実像』(林知己夫他編),『第三世界の農村開発』(ロバート・チェンバース),『世界の少数民族を知る事典』(ジョージナ・アシュワース編),『買春社会日本へ、タイ人女性からの手紙』(下館事件タイ三女性を支える会),『花嫁を焼かないで インドの花嫁持参金殺人が問いかけるもの』(謝季麗)2冊,『第三世界で働く女性』(アジア経済研究所編),『日本人のボス』(キャスリーン・マクロン),『世界人権問題叢書10女子割礼』(フラン・P・ホスケン),『夜這いの性愛論』(赤松啓介),『従軍慰安婦 元兵士たちの証言』(西野留美子),『女の文化人類学』(綾部恒雄編),『続 大学生からの伝言—私はこうして遊んだ—』(自由遊び編)』(大橋和華編),『これからの「日本のかたち』』(助政策科学研究所 日本のかたち研究会),『メイド・イン・にっぽん物語』(武内孝夫),『愛することと働くこと 学校・家族・仕事をめぐる対話』(保坂展人、三沢直子),『女と男の関係学—家族のゆらぎの中で—』(養老孟司他),『どんな人間がこの時代を生きぬくか』(公文毅),『日本型企業社会と女性労働—職業と家庭の両立をめざして』(藤井治枝),『ジェンダー・アイデンティティ—社

会心理学的測定と応用』(下條英子),『岩波講座 開発と文化I いま、なぜ「開発と文化」なのか』(川田順造他編),『現代の若い母親たち』(山本真理子),『市民のための環境講座』上・下(日本環境教育フォーラム安田火災海上保険),『地球の姿が見える研究を』(太田勇),『太陽をつかんだ男』(大塚桂一),『拒絶された原爆展』(マーティン・ハーウィット),『女の民族誌1—アジア編』(綾部恒雄編),『宮本百合子 家族、政治、そしてフェミニズム』(岩淵宏子),『人間開発戦略 共生への挑戦』(マブール・ハク),『ボディ・サイレント』(ロバート・F・マーフィー),『頼静子の主婦生活 「梅麴日記」にみる儒教家庭』(皆川美恵子),『インドの女たち』(マデュー・キシワール, ルース・バナタ編),『エコロジーと社会』(マレイ・ブクチン),『家族データブック』(久武綾子他),『いま家族に何が起きているのか』(野々山他編),『“妖精”との競いあい』(L・M・ヴィンセント),『人口危機のゆくえ』(芦野由利子, 戸田清),『郵政省解体論「マルチメディア利権」の読み方』(小泉純一郎, 梶原一明),『都市里的女中学生』(黄彦),『現代俳句文庫—1 坪内稔典句集』(坪内稔典),『最後の遊牧帝国 ジューンガル部の興亡』(宮脇淳子),『女たちの中国十人の現代中国女性の軌跡』(尚 紹華),『世界の女性史14 中東・アフリカII 閉ざされた世界から』(板垣雄三),『朝日ワンテーママガジン データ読本戦後50年 1945~1994』,『私は13歳だった—少女の戦後史』(樋口恵子),『今日は死ぬのもってこいの日』(ナンシー・ウッド),『ヨーロッパ心の旅 異文化への道しるべ』(トマス・インモース, 加藤恭子),『女の哲学ことはじめ』(三枝和子),『物語と反物語の風景 文学と女性の想像力』(水田宗子),『実践でかたる女性学教育』(日野玲子),『美しく立てり—田中寿美子さんを偲ぶ—』(田中寿美子さんを偲ぶ会),『ライブラリ 相関社会学3 自由な社会の条件』(鬼塚雄丞他),『アムネスティ人権報告④ 女性が動く、世界が変わる』(アムネスティ・インターナショナル日本支部),『リーダーシップとは何か!』(ロナルド・A・ハイフェッツ),『生かされて生きる年輪』(飯田深雪),『七十歳男の出番「心と考えが若ければ」青春人生』(森茂),『1945年のクリスマス 日本国憲法に「男女平等」を書いた女性の自伝』(ベアテ・シロタ・ゴードン),『転職 男が迷うとき飛ぶとき』(早瀬圭一),『図説 現代日本の家族問題』(湯沢雍彦),『幸福な性』(松本文絵),『グアテマラの物語と伝説』(フランシスコ・バルノヤ・ガルベス),『ビル・クリントンのすべて』(持田直武),『野外あそび事典』(藤本浩之輔),『母の「京城」・私のソウ

ル』(沢井理恵),『インドの女たち—「マヌシ」からの報告—』(マドゥー・キシワール, ルース・バナタ),『アムネスティ・レポート 世界の女性と人権 紛争と変革の中で』(アムネスティ・インターナショナル)『花それぞれ おんな4人ものあたり』(坪井三笑子),『豊かな性』(松本文絵),『母の時代 愛知の女性史』(名古屋女性史研究会),『ゴダル・メリア回想録—運命への挑戦—』(ゴダル・メリア),『図説戦後史』(正村公宏),『女優アルレッティ 天井敷のアミューズ』(クリスチャン・ジル),『性の法律学』(角田由紀子),『いい男交友録』(飯信子+ユック舎編集部),『ちょっとがむしゃら人生』(青野輝子),『動く遺伝子—とうもろこしとノーベル賞』(エブリン・フォックス・ケラー),『百合子、ダスヴィダーニャ 湯浅芳子の青春』(沢部仁美),『土方梅子自伝』(土方梅子),『フェミニズムはだれのもの?』(松井やより他),『イナグヤ ナナバチ沖縄女性史を探る』(堀場清子),『「自由の女神」物語』(小田基),『離婚を選んだ女たち』(円より子),『女たちの民法問答 女の性と性60事例』(鍛冶千鶴子),『農業わけ知り事典』(山下惣一),『お茶の間経済セミナー』(袖井孝子),『この国は恐ろしい国 もう一つの老後』(関千枝子)『主婦論争を読むII 全記録』(上野千鶴子編),『母たちの時代—聞き書 さがみ野の女—』(長田かな子),『日本女性哀史 遊女・女郎・からゆき・慰安婦の系譜』(金一勉),『世界経済における女性』(国連INSTRAW編),『女性解放という思想』(江原由美子),『母親業の再生産 性差別の心理 社会的基盤』(ナンシー・チョドロウ),『母性を問う 歴史的変遷(上)』(脇田晴子),『ベレストロイカにおけるモスクワの娼婦たち』(山田日出男),『TSUGUMI つぐみ』(吉本ばなな),『愛と嫉妬』(倉持弘),『いのちへの責任—丸岡秀子評論集1』(丸岡秀子),『中国の伝統社会と家族』(柳田節子先生古稀記念論集編集委員会),『コンサイス20世紀思想事典』(木田元他),『うつ病の時代』(大原健士郎),『動作 都市空間の行動学』(香原志勢),『神話の系譜』(大林太良),『漫筆差別鑑賞 上からの笑い 下からの笑い』(秋竜山),『不平等社会』(袖井孝子),『婉という女』(大原富枝),『“子連れ出勤”を考える』(アグネス・チャン, 原ひろ子),『家庭経済学—生活の質の向上をめざして』(今井光映),『靈魂観の系譜』(桜井徳太郎),『あごら25号 女と情報』(あごら25号編集会議),『母と娘の物語』(マリアンヌ・ハーシュ), 杉浦淑子 *Femmes en tête* (Françoise Barret-Ducrocq Evelyne Pisier), *Le Choix d'agir* (Martine Aubry), *Être Femme en politique* (Elisabeth Guigou), 八木江里 *Feminism & Science* (Nancy

- Tuana), 大海篤子 *Beyond Gender* (Betty Friedan), Kent Anderson Leslie *Woman of Color, Daughter of Privilege* (Kent Anderson Leslie), Tran Han Giang *The Changes of the Vietnamese Family In the Red River Delta* (Pham Van Bich), Yuko Nishimura *Gender, Kinship & Property Rights* (Yuko Nishikawa), 大池真知子 *Black British Feminism* (Heidi Safia Mirza), 利谷信義 *Women in the Labour Movement* (Lucy Middleton), *Test-Tube Women* (Rita Arditti et. al), 原ひろ子 *The Human Situation* (W. M. Dxiom), *The Hite Report* (Shere Hite), *Against Our Will* (Susan Brownmiller), *New American Story* (Donald M. Allen & Rovert Creeley), *The Chicanos* (Ed. Ludwig, James Satibanes), *Protestant, Catholic Jew* (Will Herberg), *Suye Mura—A Japanese Village* (John F. Embree), *Middletown* (Robert S. Lynd & Helen Merrell Lynd), *Motherless Families* (Victor George & Paul Wiling), *Families and their Relatives* (Firth Hubert & Froge), *Women in Denmark* (Inga Dahls Gand), *Religion in American Culture* (W. Widick Schroeden & Victor Obenhaus), *We are Everything* (Jerry Rubin), *Pittsburgh: The Story of a City* (Leland D. Baldwin), *Sisterhood is Global* (Robin Morgan), *Couples* (John Updike), *Studs Lonigan* (James T. Farrell), *Love Story* (Erich Segal), *Babbitt* (Sinclair Lewis), *The Hidden Persuaders* (Vance Packard), *Guests of the Sheik* (Elizabeth Warnock Fernea), *Ruby Fruit Jungle* (Rita Mae Brown), *The Sand Pebbles* (Richard McKenna), *This is America* (Meiko Sha), *Effects of Child Care on Young Children* (Gay Ochiltree), *Today's Child Care, Tomorrow's Children* (Gay Ochiltree & Don Edgar), *Studies of Broadcasting* (NHK), *Of the RAJ, Maharajas and Me* (M. A. Sreenivasan), *Make Prayers to the Raven* (Richard K. Nelson), *Relieving Women's History* (S. Jay Kleinberg), *Recreating Motherhood* (Barbara Katz Rothman), *Learning about Sexuality* (Sondra Zeidenstein & Kirsten Moore), *Health, Illness, and Medical Care in Japan* (Edward Norbeck & Margaret Look), *Women, Work, and Child Welfare in the Third World* (Joanne Leslie & Michael Paolisso), *The Handmaid's Tale* (Margaret Atwood), *The Human Condition* (Hannah Arendt), *Men and Environment* (Susanne von der Heide), *Sustainable Development of Small Hydropower in Nepal* (Hari Bansh Jha), *Statistical Profile on Women of Nepal* (Shavitri Singh), *Modern Interpretation of Buddhism* (Harischandra Lal Singh), *A Study on Pesticide Pollution in Nepal* (Leela Dahal), *Suntzu's the Art of War* (Jagat Gauchan), *The Nepal Festivals* (Dhurba Krishna Deep), *Foreign Aid and the Role of NGO's in the Development Process of Nepal* (Heinz Bongartz), *Population Monograph of Nepal 1995* (Heinz Bongartz), *Children and Women of Nepal: A Situation Analysis 1996* (Heinz Bongartz), *Occasional Papers in Sociology and Anthropology* vol. 2 (Stephen L. Mikesell), *Family Law* (Stephen L. Mikesell), *Occasional Papers in Sociology and Anthropology* vol. 1 (James F. Fisher), *Occasional Papers in Sociology and Anthropology* vol. 4 (Youba Raj Lcintel) *Indigenous Peoples: Monilization and Change* (Ganesh M. Gurung), *Women in Development* (Samira Luitel), *Structural Adjustment Program in Nepal* (Ananda P. Shrestha Nav Raj Dahal), *Impact of Economic Liberalization in Nepal* (Bishwambhen Pyakuryal, ph. D), *Gender Exploitation and Violence* (O'DEA), *Agricultural Statistics in Nepal* (Gerard Gill et al.), *Nature & Culture* (Harka Gurung), *Monk, Householder, and Tantric Priest: Newar Buddhism and Its Hierarchy of Ritual* (David N. Gellner), *Some Symptoms of Environmental Degradation in Nepal (1950 - 1994)* (C. K. Sharma), *Nepal's Agriculture Sustainability and Intervention* (Birendra Bir Basnyat), *Kathmandu District Profile* (Devika Tamang et al), *Fire of Himal* (Ramesh Raj Kunwar), *Hindu-Buddhist Festivals of Nepal* (hemanta K. Jha), *Caste Today* (C. J. Fuller), *Democracy, Competition and Choice* (John N. Gray), *Mineral Resources of Nepal* (Chandra K. Sharma), *EIA of the Bara Forest Management Plan* (IUCN), *Children and Women of Nepal 1992* (National Planning Commission, HMG), *Himalayan Biodiversity Conservation Strategies* (U. Dhar), *Land Tenure and Taxation in Nepal* (Mahesh C. Regmi), *Foreign Aid, Poverty and Stagnation in Nepal* (Narayan Khadka), *Flowering Plants of India, Nepal & Bhutan* (H. B. Naithani), *Fish Catching in the Himalayan Waters of Nepal* (Tej Kumar Shrestha), *Tribal Ethnography of Nepal* vol. 1 (Dr. Rajesh Gautam, Asoke K. Thapa-Mayar), *Tribal Ethnography of Nepal* vol. II (Dr. Rajesh Gautam, Asoke K. Thapa-Mayar), *Indo-Nepalese Relations Discord and Harmony* (Shiva Bahadur Singh M. A., Ph. D.), *Gods, Men and Territory* (Anne Vergati), *Buddhist Himalaya* (David Snellgrove), *Nepal the Land Question* (S. C. Jain), *Fishes, Fishing Implements & Methods of Nepal* (Jiwan Shrestha), *Fodder Trees and Shrubs of Central Himalaya* (K. Purohit, S. S. Samant), *BIKAS-BINAS/ Development-Destruction?* (Dixit & Tuting), *Rice in Nepal* (R. N. Mallick),

- The Statistical profile on Nepalese Women: An Update in the Policy Context* (Dr. Meena Acharya), *Women in India and Nepal* (Michael Allen, S. N. Mukeherjee), *Flowers of the Himalaya* (Ann Farrer), *Buddhist Traditions and Culture of the Kathmandu Valley* (Karunakar Vaidya), *Aspects of Modern Nepalese History* (Adrian Sever), *Body and Emotion* (Robert R. Shrestha), *Forest Plants of Nepal* (Bom Prasad Shrestha), *Law of Property in Nepal, Development Studies* (Donald A. Messerschmidt), *Local Level Planned Development in Nepal* (Dr. Durga P. Paudyal), *Decision Making in Village Nepal* (Casper J. Miller), *Social, Economic and Administrative History of Modern Nepal* (Krishna B. Thapa), *Comparative Constitutions of Nepal* (Dr. Shastra Dutta Pant), *Chepangs Resources and Development, A Story of Life in a Nepalese Joint Family* (Shesharaj Dali), *Public Political Opinion Survey in Nepal, Industrial Geography of Nepal* (Dr. Bhaganati Upadhyaya), *Environment and Sustainable Development* (Madan K. Dahal, Dev Raj Dahal), *Natural Hazards and Man Made Impacts in the Nepal Himalaya* (Dr. C. K. Sharma), *Order in Paradox* (David H. Holmberg), *Trade and Development Nepal's Experiences* (Bhubanesh Pant), *Prospects for Tourism in Manaslu* (Sylvia Ann Hewlett), *Development Strategy for Nepal* (Dev Raj Dahal), *Ayurvedic Medicine* (Birgit Heyn), *Claiming the High Ground* (Stanley F. Stevens), *The Conditions of Listening* (C. T. Fuller, Johathan Spencer), *Girl's Schooling, Women's Autonomy and Fertility Change in South Asia* (Roger Jeffery, Alaka M. Basu), *Vignettes of Nepal* (Harka Gurung), *Conservation for Development in Nepal* (Sasinath Jha), *A Bibliography of the Plant Science of Nepal* (Keshab R. Rajbhandari), *Religious & Useful Plants of Nepal & India* (Majupuria & Joshi), *Cultural Shock! Nepal* (Jon Burbank), *Altitude Geography: Effects of Altitude on the Geography of Nepal* (Ram Kumar Panday), *Occasional papers in Sociology and Anthropology, Democracy and Economic Development in Nepal* (B. R. Bajracharya, et al.) *Foreign Aid and Development in Nepal, Social Life in Nepal from Tradition to Modernity 1901 – 1925* (Govinda Maskey), *Maintaining the Granary* (Gerard J. Gill), *Educated Women in Urban Nepal* (Pushpa Shrestha), *Anthropology of Nepal Peoples, Problems and Prospects* (Michael Allen), *North-South Cooperation and Foreign and in Nepals* (Dr. Rambhakta, P. B. Thakur), *Tourism Management: Problems and Prospects* (Bijender K. Punia), *Tourism and Economic Development* (Nirmal Kumar), *Traditional Medicine* (Dr. Biswapati Mukherjee), *The Cult of Kumari: Virgin Worship in Nepal* (Michael R. Allen), *Youth of Nepal* (Majupurias), *Voice of Truth: The Challenges and Struggles of a Nepalese Woman* (Shanti Mishra), *Statistical Year Book of Nepal 1995, Development Disorders in the Himalayan Heights* (Ram Kumar Panday), *Brides and the Demand System in Bangladesh* (Rahnuma Ahmed Milu Shamsun Naher), *Pay or Purdah* (Najmir Nur Begum), *The Future of the Family* (Louise Kapp Howe), *Fear of Flying* (Erica Jong), *The Hidden Persuaders* (Vance Packard), *Awaking Women* (Kerstin Westerlund-Shards), *My Mother/ My Self* (Nancy Friday), *Six Cultures: Studies of Child Rearing* (Beatrice B. Whiting), *Families in East and West* (Reuben Hill, Rene Konig), *Japanese Women* (Kumiko Fujimura-Fanselow), *The Pittsburgh Manual* (William G. Wills), *Men's Family Relations* (Ulla Biörnberg & Anna-Karin Kollind), *A Legislative and Institutional Framework, Support Organizations* (Indra B. Karki & Bed P. Sapkota), *Proverbs and Sayings from Nepal* (Kesar Lall), *Gender Sensitive Planning: What, Why and How in Nepal* (Shanta Laxmi Shrestha), *Folk Tales of Nepal* (Karunakar Vaidya), *The Constitution of the Kingdom of Nepal 2047 (1991), Guidelines for Phewa Lake Conservation, Women and Education 1849 – 1921* (Emily Davis, Barbara Bodichon), *Useful Wild Plants of Nepal* (N. P. Manandhar), *Nepalese Book of Proverbs* (Kesar Lall), *The Status of Women in Nepal* volume II part 1 (Meena Acharya), *The Status of Women in Nepal* volume II part 2 (Augusta Molnar), *The Status of Women in Nepal* volume II part 3 (Drone Rajaure), *The Status of Women in Nepal* volume II part 5 (Sidney Schler), *National Environmental Impact Assessment Guidelines 1993, Foreign and the Pole of NGOs in the Development Process of Nepal* (Heinz Bongartz, Madan K. Dahal), *The Nepal Festivals* (Dhurba Krishna Deep), *The Art of War* (Jagat Gauchan), *Nepal Population Journal* (Bal Kumar K. C.), *A Study on Pesticide Pollution in Nepal* (Leela Dahal), *Nepali Women Rising* (Prativa Subei), *Global Human Security* (Bishwa Keshar Maskay), *Promoting Proper Pesticide Use in Nepal* (Susan Lowe Baker, Bishnu K. Gyawali), *Journal of Nepalese Studies* (Royal Nepal Academy), *Human Rights and Parliamentary Practices in Nepal* (Rishikesh Shaha), *Nepalese Customs and Manners* (Kesar Lall), *The Economics of Decentralization in*

*Nepal* (Mohan Man Sainju), *Ethnic Demography of Nepal* (Harka Gurung), *Administrative Reform in Nepal* (Ram C. Malhotra), *Growing Food or Fibre* (V. Jaswal), *Population Monograph of Nepal, Occasional Papers in Sociology and Anthropology* volume 2 (Stephen L. Mikesell), *Occasional Papers in Sociology and Anthropology* volume 1 (James F. Fisher), *Occasional Papers in Sociology and Anthropology* volume 4 (Youba Raj Luitel), *Women Development Democracy* (Shtrill Shakti), *Women in Development* (Samira Luitel), *Structural Adjustment Program in Nepal: Impact on Workers* (Ananda P. Shrestha, Nav Raj Dahal), *Impact of Economic Liberalization in Nepal* (Bishwambher Pyakuryal), *Gender Exploitation and Violence: The Market in Women, Girls and Sex in Nepal* (Pauline O'Dea), *Appropriate Technologies and Environmental Education as Possibilities for Intercultural Perception in the Himalayan Area* (Susanne von der Heide), *Indigenous Peoples: Mobilization and Change* (Ganesh M. Gurung), *Sustainable Development of Small Hydropower in Nepal* (Hari Bansh Jha), *Statistical Profile on Women of Nepal* (Shavitri Singh), *Modern Interpretation of Buddhism* (Harischandra Lai Singh), *Allora Eng-Nepall Pocket Dictionary, Family Law*

マフィバー (カンタベリー大学), 10月13日 佐藤麻美子 (中央大学), 照沼かほる (白梅学園短期大学), 10月16日 マリリン・ボルズ (カリフォルニア大学バークレー校), 小林富久子 (早稲田大学), 10月17日 江川真弓 (Intercultural University), 10月19日 齊藤忍 (㈱アドバンテスト), 11月10日 Dr. Jennifer Hargreaves (Roehampton Institute, University of Sumei), Sandra Sue Collins (東京大学社会情報研究室), 11月16日 佐藤 (佐久間) りか (Princeton大学), 11月17日 井上和枝 (武蔵野女子大学), 11月24日 佐藤麻美子 (中央大学), 12月10日 志野澄人 (愛知学院大学), 12月14日 佐藤 (佐久間) りか (Princeton大学), 平成11年1月5日 川本綾 (ソウル大学大学院), 1月11日 坂本尚 (国際女性スポーツ学会), 2月2日 菊地久み子 (女性NGO), 2月5日 李相琴 (梨花女子大学), 2月16日 光末紀子 (神戸大学国際文化学部), 2月18日 山本真理 (オックスフォード大学), 3月9日 島田聡 (写真家), 3月10日 長江曜子 (聖徳大学短期大学部), 3月26日 山本真理 (オックスフォード大学)

<来館・閲覧者> (抄) (敬称略、表記は記名による)

平成10年4月7日 本田百合 (国際協力事業団調査研究所), マーンケ・ドロテア (Bochum大学), 4月10日 与那嶺涼子 (York大学), 倉田宏子 (日本女子大学), 4月13日 笹川あゆみ (オックスフォード・ブルックス大学), 齊藤麻子 (オックスフォード・ブルックス大学), 4月20日 埴由起子 (Cornell University 研究員), 5月21日 平田伸子 (九州大学), 5月26日 中村ひで子 (メルボルン大学), 5月27日 吉田未穂 (東京都立大学), 6月1日, 6月5日 Katsue A. Reynolds (城西国際大学), 西川由比子 (尚網女学院短期大学), 6月11日 佐藤 (佐久間) りか (Princeton大学), 6月23日 菅野撰子 (立教大学), 7月6日 鎌田明子 (京都橘女子大学), 北川千差子 (京都橘女子大学), 7月13日 ジョアン・カリネイン (シカゴ大学), 7月22日 小西聖子 (東京医科歯科大学), 山本友美 (大妻女子大学), ロビン・ケリー (メリーランド州立大学), 7月28日 宝官玲子 (本学卒業生), 8月6日 丹羽貴美子 (立命館大学), 9月29日 デリア・マドゥ・ブランティ (インドネシア大学), 箱田薫 (東京都立上野高等学校教諭), 10月9日 カースティン・